

製品名: ALAS1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86411**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:71 kDa; Observed MW:71 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALAS1
別名	ALAS; MIG4; ALAS3; ALASH; ALAS-H
遺伝子ID	211
SwissProt ID	P13196
免疫原	ヒトALAS1の合成ペプチド

背景

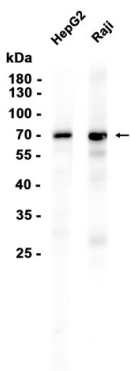
この遺伝子は、ヘム（鉄プロトポルフィリン）生合成における律速段階を触媒するミトコンドリア酵素をコードしています。この遺

伝子によってコードされる酵素はハウスキーピング酵素であり、別の遺伝子は赤血球組織に特異的な酵素の形態をコードしています。コードされる成熟タンパク質の量はヘムによって制御されます。ミトコンドリアにおけるヘム濃度が高いと成熟酵素の発現が低下し、ヘム濃度が低いと発現が上昇します。この遺伝子の擬遺伝子は 12 番染色体上に位置しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2015 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



ALAS1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2、Raji 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。